

NPO法人淡海かいつぶりセンター ニュースレター

TEL / FAX 077-545-0232
ホームページ <http://www.kaitsuburi.com>



1号
2017年度



1号の内容

- ★総会報告
- ★2017年事業計画
- ★プログラム等の案内
- ★キャッチフレーズ等

平成29年度通常総会報告

平成29年度の総会を6月24日（土）に開催しました。
審議事項「定款の一部改訂について」「特定非営利活動法人淡海かいつぶりセンター諸規則の改訂及び制定について」「平成28年度事業報告について」「平成28年度決算報告について」「平成29年度事業計画（案）について」「平成29年度予算（案）について」の6項目全てについて承認されました。

なお、参加者の皆さまから、今年度の事業計画について次のような貴重なご意見を頂戴しました。ご意見を踏まえ、より良いセンターにしていきたいと考えております。

- ・広報活動においては、大津市にも積極的に取り組んでいただくように依頼
- ・広報活動ポスター、パンフレット等を定期的、継続的に提示できる場所の確保
- ・土日祝日や時間外の開設の広報強化
- ・相談を受けた後のご利用者のアンケート（滋賀県方式あり）、満足度の調査
- ・講演会等での募金活動体制づくり



2017年度主な事業計画

- ・通常総会の開催（6月24日実施済）
- ・定款に基づく事業の実施、月間プログラムの実施
- ・学習会開催（8月、11月、3月に計画）
- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン参加 10月8日、9日
- ・滋賀医科大学学園祭ブース出展 10月28日、29日
- ・特別講演会（公開講座）2月18日（日）開催予定
- ・利用者増加のための広報活動の強化
フェイスブックの開設
- ・看護の日のイベントや滋賀県主催フォーラム等研修会参加とPR
- ・企業福祉支援基金への応募
- ・会員増への募集活動

2017年度 正会員・賛助会員数

個人会員：39名 団体会員：8団体
賛助会員：1団体

多額のご寄付を頂いた企業（敬称略）

大原薬品工業株式会社
株式会社マルタマフーズ
奥田工務店

※ ご支援とご協力に感謝申し上げます。

読売新聞しが県民情報欄に掲載（7月7日）

7月から開始した新規プログラムについて、読売新聞に掲載されました。
がん性疼痛看護認定看護師による「がん相談」の際に「がん性疼痛」についてのミニセミナーを開催
正しい知識と的確な対処で、痛みをうまくコントロールできたらと思います。



AYA世代の集い(思春期・若年成人のがん患者さんのつどい)スタート!

8月から偶数月第三日曜の14時から16時まで、AYA世代の集いを開始します。
この世代特有の悩みを持つ方が集うことで、少しでも、心が軽くなればと企画しました。

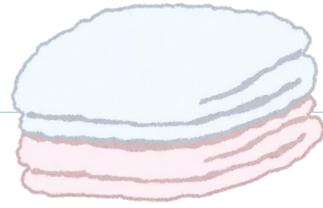
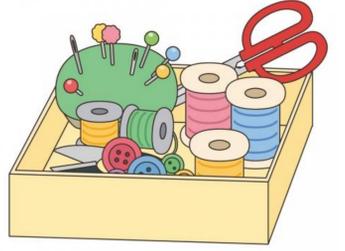
※「AYA」とは Adolescent and Young Adultの略
(15歳～30歳前後の思春期・若年成人のことを称しています。)



京都タオル帽子の会

京都タオル帽子の会のご協力を得て、9月19日14時から16時まで、タオル帽子の作成をします。タオル帽子は、抗がん剤の副作用で脱毛する時期の患者さんに少しでも快適に過ごしていただくことを願って作成します。

◎ タオル帽子は、頭に優しく洗濯もしやすい・・・とのこと。
ぜひ、皆さん一緒に作りましょう♪♪～



婦人科がんサロン時間帯変更（8月から）
11時30分から13時30分、ランチョンサロンに

リンパ浮腫相談 日程変更（9月から）
第4金曜日を第3水曜日 14時から16時に
アロマセラピーと同時開催です。

ランチョンサロンのあとで、ゆっくりとリンパ浮腫相談、アロマセラピーを受けていただけるように変更しました。リンパ浮腫は正しいマッサージなどで、軽減できるとのことです。

レイクファミリー 学習会開催10月28日予定（共催）

8月19日19:30～ 瀬田学区 理事会にて広報活動12自治会回覧（224組／333回覧）依頼
遠藤副理事著、宮本センター長、尾田事務次長 3名が出席し挨拶



コンセプトは
かたりあえる！
い場所で！
つながりましょう！
ぶらり、出かけて
りラックス

「かいつぶり」は滋賀県の県鳥です！
ということで、当センターの名称になって
いますが、さらに「かいつぶり」を周知し
て頂けるようにコンセプトを考えてみまし
た。また、新たにキャッチフレーズ、ミッ
ションも作成しました。



【キャッチフレーズ】 あなたの心に寄り添い“あなたらしく生きる”あなたと共に歩みます

【ミッション】 私たちは、がんと向き合う上で多くの悩みや苦しみを抱える人（患者さん、ご家族等）と、さまざまな時間や空間を響感し、ひとりでも多くの方の支えとなります。

淡海かいつぶりセンターは、新年度になり早くも数カ月が経過してしまいました。センター長の交代に伴い体制の一部改変などもあり、少々、慌ただしく過ぎていき、ニュースレターの発行も遅くなってしまいました。心からお詫び申し上げます。

当センターを、これまで利用してくださっていた方はもちろん、一人でも多くの方に周知し利用して頂けるようにと願っております。

今年度は、7月より「がん専門相談」の際の痛みについてのミニセミナーの開催や、さらに8月よりは「AYA世代の集い」など、新たな企画の事業も開始いたしました。

こんなプログラムがあれば良いのに、こんなイベントを実施してはどうか等々のご意見・ご提案をお寄せ下さいますようお願いいたします。不慣れなため更新頻度は少ないものの、フェイスブックも開設いたしました。「いいね！」をお願いします。こうして一歩ずつでも、前進して行けたらと思っております。今後とも、淡海かいつぶりセンターをご支援いただきますようお願い申し上げます。 【編集後記】